都市計画制度の全体像とマスタープラン

都市計画概論第4回中井 検裕

「都市」計画の都市とは?

様々な「都市」の定義

• 市町村の「市」

- 人口が集積している地域
 - DID区域

- 大部分の通勤通学などが行われている1つ の生活圏域
 - 都市計画区域

都市計画区域

- 都市計画を行うべき区域
 - 都市計画法が適用される区域
- 1つの生活圏が1つの都市計画区域
 - 複数の市町村にまたがる1つの都市計画区域もありうる
- 国土の約1/4の面積、人口の95%以上
- 都市計画区域以外の区域は?
 - 農業振興地域の整備に関する法律(農振法)による農村 計画
 - 森林法による森林計画など

都市計画制度の全体像

都市計画の内容構成

- 都市計画とは、現実の都市空間を操作することで、目標とする都市空間を実現する技術体系
 - 目標とする都市空間像の設定
 - それを実現するための手法体系

都市計画の対象

• 都市施設

- 都市としての諸機能を円滑に運営維持するために必要不可欠な施設のこと。都市基盤施設(インフラストラクチャー)とも呼ばれる。
- 道路、鉄道などの交通施設、公園、緑地などの公共空地、水道、下水道などの供給処理施設、、学校や病院などの公益施設など

• 土地利用

- 都市施設を除く全ての土地の利用のこと
- 利用には用途のみならず、その土地上に建設される建築物の形態に関する事項も含まれる

日本の都市計画制度の構成

| | 土地利用 | 都市施設 |
|---------------|--------------------------------------|---------------|
| 都市計画の目標 | マスタープラン | |
| 都市計画の実現 手段 | 土地利用規制(ゾーニングなど) | (都市施設の)事 業 |
| | 市街地開発事業 (土地区画整理事業・市街地再開発事 業など) | |

マスタープラン

マスタープラン

- 都市計画の合理的根拠を説明するもの
 - 実現手段は個人の権利の制限を伴うので、その合理的根拠を説明することが必要
 - 科学的合理性+民主性(参加の重要性)
 - 都市の部分を統合して都市全体を最適化
 - 都市計画の個々の要素を総合化
 - 目標は20年から30年くらい
- マスタープランの種類
 - 都道府県がつくるものと市町村がつくるものがある。

市町村都市計画MPの例(福井市)

